THE SERVICE CLUB FOR THE YMCAs　　CHARTERED IN 2010

長野ワイズメンズクラブ　会報

２０２４年１２月　　第１６６号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2024～2025 年度　主題

長野クラブ会長	（代行）福島貴和	「出会いの種を育み咲かせる」Let Our Seeds Bloom
あずさ部長	ピーター・マウントフォード（甲府）	「めあて　望み」
東日本区理事	山田公平（宇都宮）	「ワイズの方向性を見極める」Our Future Direction
アジア地域会長	ジョアン・ウォン（香港）	「大きなインパクトを起こそう」Make a Great Impact
国際会長	A. シャナヴァスカン（インド）	「共により良い世界へ」Together for a Better World

今月の聖句

『ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれた。その名は「永遠の父、平和の君」と唱えられる』

（旧約聖書　イザヤ書　9 章 5 節）

2024 年 12 月　クリスマス例会案内

●日時　2024 年 12 月 8 日（日）15:00～17:00
●会場　善光寺玄証院　380-0851 長野市元善町 444

例会進行：

- 開会点鐘　会長
- ワイズソング、ワイズの信条
- 聖書朗読、祈祷
- 会長あいさつ
- ゲスト、ビジター、キャンディデイト紹介　書記
- クリスマスワイズディナー　食前の祈り：
  ☆福島会長代行のワインをいただきながら☆
- 諸報告・諸連絡、ハッピーバースデー
- ニコニコ献金、会員一言　会計
- YMCA の歌
- 閉会点鐘　会長

★★　会長メッセージ　★★

『真剣に考えなさい』

ご存知の通り、私は寺に生まれたものの理系に進んだ為に、善光寺に帰ってくるまで全く宗教（仏教）について知りませんでした。それでも長野オリンピックの市民ボランティアの為に善光寺を知ってもらおうと勉強を始めました。

当然、仏教も勉強を始めて、今後お話をしていくように、仏教とは何か、釈迦はこんなことを考えていたのだという結論に至りました。大学で学んだことがないので、一般常識とどう違っているかは判断できませんが、仏教（釈迦の教え）とは、人間釈迦の哲学だと思います。

釈迦の教えの中には、キリスト教のように絶対的な全能の神のイメージは全くありません。むしろ、我々は何故、人間としてこの世に生まれたのか、人間として個々生きて行く為にはどうしたら良いのか真剣に考えなさい。これが仏教だと思います。（会長代行　福島貴和）

12 月ハッピーバースデー

2 日　堀内雅俊メン
23 日　湯田勝彦メン

แฮปปี้เบิร์ธเดย์ ครับ!!

会長　（代行）福島　貴和
書記　（代行）倉石　美津子
会計　　堀内　雅俊
連絡先　森本　俊子（庶務）
tokoton921@gmail.com

11 月のデータ

会員数	７名
例会出席者数	５名
ゲスト	０名
ビジター	０名
例会出席率	71.4%
メーキャップ	０名
修正出席率	71.4%
ニコニコ献金	実施せず

11 月 20 日例会　自撮りにチャレンジ

山梨ＹＭＣＡだより

青空輝き・食の恵み・タレントあふれる
チャリティーバザーに感謝

総主事　中田　純子

第 64 回山梨 YMCA チャリティーバザーは、皆様のご尽力により大盛況のうちに終了いたしました。心より感謝申し上げます。今回のバザーでは、食事提供の復活、子どもから大人まで楽しめるスタンプラリー、館内３階大澤英二記念ホール「ベテル」でのもってけ市実施など、幅広い年齢層の方々にお楽しみいただける工夫を凝らしました。

農林高校和太鼓部によるオープニング演奏、コトミックの川上琴美先生による「YMCA 体操」、国際色豊かなタレントショーなど、多彩なプログラムを通じて、地域の皆様との絆を深めることができました。山梨 YMCA はこれまで地域に根ざした活動を展開してまいりました。保育園、学童保育、発達支援、高齢者支援など、多様なサービスを提供し、様々な家族形態に対応した支援や教育プログラム、高齢者向けの健康づくり活動など、幅広い取り組みを行っています。

私たちＹＭＣＡは「みつかる。つながる。よくなっていく。」を掲げ、地域や人々のニーズに合わせたプログラムを提供しています。来年の第 65 回チャリティーバザーでは、甲府市のみならず、県内の福祉団体との関わりを深める機会とし、共に手を取り合い、子どもから高齢者まで、すべての人が健やかに成長し続けられる社会の実現に向けて歩んでいけることを願っております。

山梨 YMCA とワイズメンズクラブは、長年にわたり互いの強みを活かし、支え合ってきました。この関係は、まさにウィン-ウィンの関係であり、今後もこの絆をさらに強固なものにしていきたいと考えています。皆様の豊富な経験と知恵は、私たちの活動に新たな視点と可能性をもたらし、一方で、YMCA の活動は皆様の奉仕の精神を具現化する場となっています。今後も、定期的な合同イベントの開催による社会貢献事業を通じて協力関係を深めていきたいと考えています。皆様のアイデアや提案を積極的に取り入れ、共に成長し、地域社会に貢献していくことを希望いたします。

主な記念例会、行事などの予定

12/12(木)　東日本区事務所所長、職員　応募期限
※別途募集要項あります。希望の方は湯田まで。

12/14(土)13:30～　第 26 回アジア賞授賞式、交歓会
於：松本市駅前会館
※ご都合つく方はぜひ参加しましょう！

12/19(木)20:30～　IYC（インターナショナルユースコンボケーション）報告会　※Zoom で開催されます。

Zoom URL
https://us06web.zoom.us/j/81043294255?pwd=srlYQGFuJ1aZE6rmTJ4gyiqYwah3Na.1

ミーティング ID:　810 4329 4255　　パスコード:　274240

★リレーエッセイ☆

12 月のリレーエッセイは倉石です。

新聞の募集欄でちぎり絵の講習会が目に止まり、松代まで足を運んだのが、私とちぎり絵との出会いでした。その後、先生の自宅で教室を開いて下さる事になり、気がつけば 15 年以上が過ぎました。

行動力があり尊敬できる先生との出会いに、私の世界も広がりました。先生の魔法の手をちょっと加えると、自分の作品が生き生きと変わる感動。

気持ちが作品に溶け込んでいる時は、おもしろいように手が動いていきます。

母の看病をしている時は、ちぎり絵が自分の世界に没頭できるホットできる一時でした。

楽しい仲間達との出会いが今も私の宝物です。

絵を描くことが苦手な私がちぎり絵を始めて、楽しさ、作品を創り上げる達成感、もどかしさ、落ち込み。作品展を重ねていく事に、そして先生方や仲間の作品をみるたびに、又夢が少し膨らんでいきました

そのちぎり絵も、コロナ禍で神戸のしゅんこうの会社が営業を続けていく事が出来なくなってしまいました。

いい時期に夢中になれた事に本当に感謝しています。

次のリレーエッセイは堀内さん、よろしくお願いします。

編集後記

クリスマスの季節を迎えました。キリスト教的には 12 月 25 日の 4 つ前の日曜日から「アドヴェント（待降節、降臨節）」という季節になり、キリストの誕生を待ち望みながら過ごします。24 日のイブはぜひキャンドルサービスにお出かけください。（湯田）